

国内避難民とはどんな人？ 約5,320万人

「国内避難民」とは国境を越えずに国内の中で避難している人々です。

UNHCRはパートナー機関や自治体と連携し、こうした人々の保護にもあたっています。



© UNHCR/A. McConnell

機関です



© UNHCR/P. Moutzias

▶ルワンダ難民を訪問する緒方元高等弁務官(1995年)

UNHCRは「持続可能な開発目標:SDGs」に貢献しています。

(UNHCRが力を入れている目標の12項目)



国連UNHCR協会とは

国連UNHCR協会は、2000年に設立された日本で唯一のUNHCRの公式支援窓口です。国連の難民支援機関であるUNHCRへの民間からの寄付を受けつけ、UNHCRジュネーブ本部へ届ける任務を担う認定NPO法人です。UNHCRの援助活動を支えるために、個人や企業・団体など、日本の民間の皆様に向けて広報・ファンドレイジング活動を行い、世界各地の難民へ支援を届けています。



© UNHCR/S.Mantoo

あなたにも、できることがあります。
ぜひ、難民支援の輪にご参加ください。



国連 難民



通話料無料 **0120-540-732** [平日10時~19時]
または **03-4366-7373**



遺産・相続財産・お香典や供花料のお香典によるご寄付
遺言によるご寄付や相続財産からのご寄付、
また、ご葬儀の際のお返しにかえて、ご寄付いただけます。

※当協会へのご寄付は、税控除(税制優遇)の対象になります。

ぜひ、メールニュースやSNSをご登録ください

まず「知ること」から難民支援を
始めてみませんか？



特定非営利活動法人 国連UNHCR協会
〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11
ウェスレーセンター3F



難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会



すべての難民が、
難民でなくなるその日まで。



難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会

難民とはどんな人？ 約2,710万人

紛争に巻き込まれたり、宗教や人種、政治的意見といった様々な理由で迫害を受けるなど、生命の安全を脅かされ、他国に逃れなければならなかった人々のことです。



私たちの使命は、難民の命を守ること。

UNHCRは、難民を救うための国連

UNHCRは、国連難民高等弁務官事務所 (The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees) の略称で、1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・国内避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に向けて働きかけています。スイス・ジュネーブに本部を置き、約18,900人の職員が世界の約135か国で約9,470万人の支援に従事しています。1954年と1981年の2度、ノーベル平和賞を受賞しました。1991年から2000年の間、緒方貞子さんが第8代国連難民高等弁務官を務め、難民支援に力を尽くしました。

世界各地で活動するUNHCR

皆様のご支援に支えられ、UNHCRは約135か国で活動。世界中の現場で、日本人職員も尽力しています。

スロバキア
進藤ブラーテン美生 職員

ウクライナ
青山愛 職員

アフガニスタン
宮内博史 職員

モーリタニア
奥田暁仁 職員

南スーダン
小坂順一郎 職員

ヨルダン
赤阪陽子 職員

ミャンマー
入山由紀子 職員

バングラデシュ
中柴春乃 職員

2022年8月現在 ©UNHCR

UNHCRの難民援助活動

保護

紛争や迫害等のため身一つで逃れてきた人々を保護し、その命と安全、尊厳を守ります

シェルター

家を追われた人々の健康と安全、プライバシーを守るためにテントなど避難場所を提供します

水

井戸や浄水システムを設置するなど、避難生活に不可欠な清潔な水を届けます。UNHCRは、難民1人あたり1日20リットルの供給を目指しています

保健衛生

栄養不良やマラリア、コレラ、新型コロナウイルス等の感染症から難民を守り、予防接種やクリニックの設置などの医療支援を行います

教育

難民キャンプ等で学校を設置したり、学用品の支給や教師の研修／給与の支援、奨学金制度など就学支援を行います

自立支援

識字教室や職業訓練、起業のための資金援助などを通じ、難民が自立して生活ができるようサポートします

上記のほかに、国籍を持たない人々の支援や、難民の受け入れ地域での気候変動対策、食料支援や啓発活動など様々な活動を行っています。

「生まれて初めての学校!」

とびきりの笑顔を見せてくれたのは、シリア・アレッポの少女・ヒバさん(写真右端)。本当は6年生のはずの彼女ですが、シリアの多くの子どもたち同様、紛争のため学校に通うことができませんでした。そしてこの日、UNHCRの支援で学校が再開し、生まれて初めての授業に参加したのです。シリアでは紛争で学校の三分の一が破壊され、授業ができない状況が続いています。シリアで200万人以上の子どもが学校に通っていない中、UNHCRはヒバさんのように一人でも多くの子どもたちが学校に通えるよう、支援に尽力しています。



© UNHCR/A.Chnkaji

「継続して難民を支える」毎月のご寄付

今世界で家を追われている人々は1億人を超え、UNHCRの支援を必要とする人々は増え続けています。難民・国内避難民の避難生活は数十年に及ぶこともあります。UNHCRは、長い避難生活の間、水・食料の供給から住居、医療そして教育など、すべてにわたり難民を支えます。**毎月のご寄付は、UNHCRと難民にとって不可欠なご支援です。**月々一定額のご寄付を続けていただくことにより、迅速な緊急援助が可能となり、水・シェルター・食料の安定した供給や、学校教育や難民の自立支援などを継続して進めることができます。ぜひ毎月のご支援「国連難民サポーター」へご参加ください。

国連難民サポーター

あなたのご支援でできること

| 毎月3,000円 のご支援を1年で | 毎月5,000円 のご支援を1年で | 毎月12,000円 のご支援を1年で |
|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| 家族に温かい食事を作ることができる 調理器具 約11家族分 | 学校に通うための文房具や通学バッグなど 学用品セット 約21人分 | 厳しい気候や風雨から命を守る 家族用テント 約2家族分 |

※1米ドル=144円換算

「難民を今、支える」 今回のご寄付

任意の金額をそのつど、寄付いただく方法です。思い立ったときに。少しでも力になりたいときに。誕生日などの記念日にも。ぜひご検討ください。



© UNHCR/R.Arnold